

基盤地図情報作成検査ツール バージョン 6.0.49 更新記録

2010/06/11
有限会社ジオ・コーチ・システムズ
<http://www.geocoach.co.jp/>
info@geocoach.co.jp

1. Windows7 と Java6 対応

従来の Windows と Java 環境に加えて、Windows7 と Java6 にも対応しました。既に運用されている場合、上書きでインストールしてください。

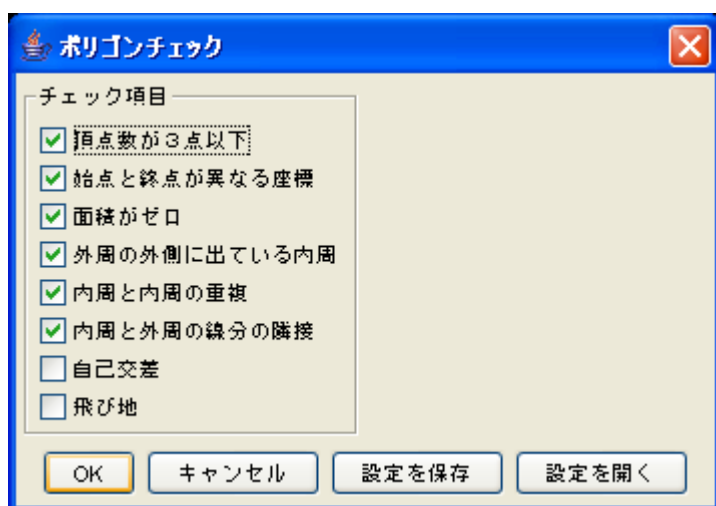
バージョン番号を 1.*から 6.0.*(1.48 から 6.0.49)に変更します。

インストール説明書 <http://www.geocoach.co.jp/download/GeoCoach3D-series-6-install.pdf>

2. シェープ ポリゴンチェック

新メニュー[チェック]-[シェープ ポリゴンチェック]を追加しました。以下、説明書からの抜粋です。

開いているポリゴンシェープファイルデータについてチェックし、該当するポリゴンをリストアップします。



頂点数が3点以下

頂点数が3点以下のポリゴンをリストアップします。ポリゴンの始点と終点と同じ座標なので、面積が0.0にならないためには4点以上必要です。

始点と終点が異なる座標

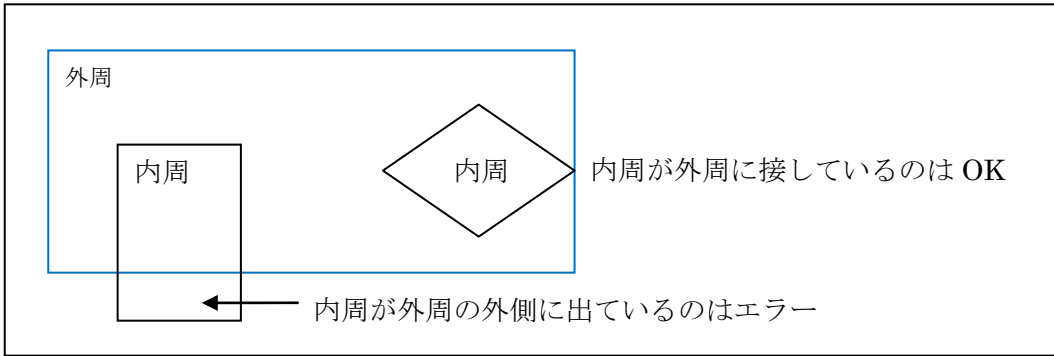
ポリゴンの点列の始点と終点の座標は完全に一致していなければなりません。

面積がゼロ

面積が0.0のポリゴンをリストアップします。

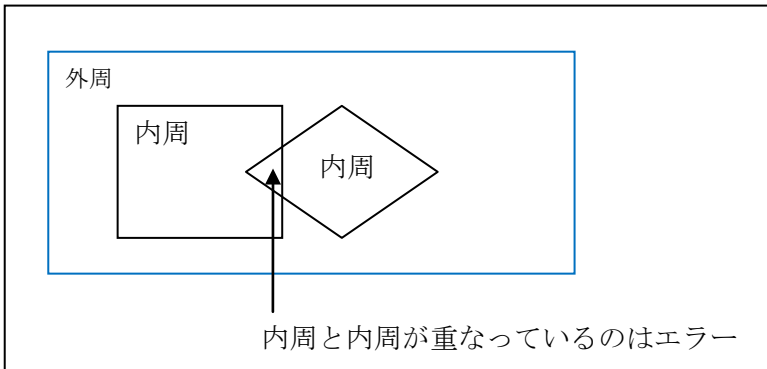
外周の外側に出ている内周

外周の外側に出ている内周(穴)をリストアップします。



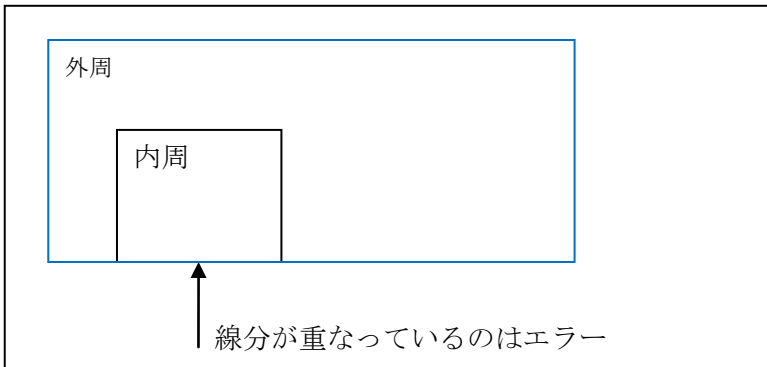
内周と内周の重複

内周と内周が重なっているケースをリストアップします。



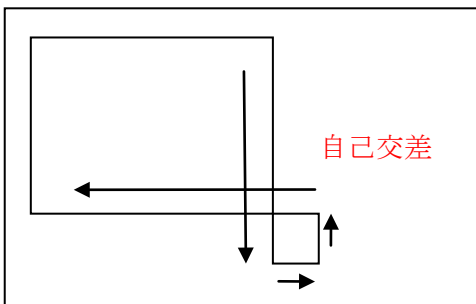
外周と内周の線分の隣接

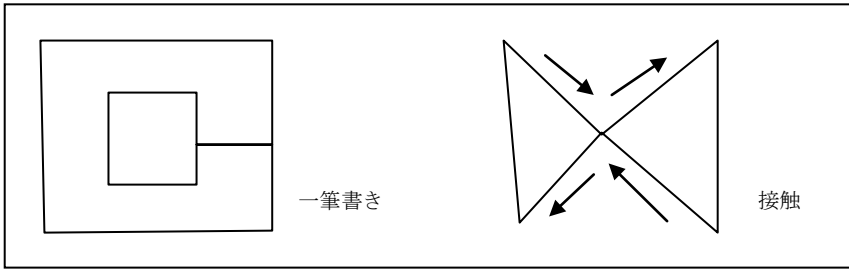
外周と外周、外周と内周、内周と内周とでポリゴンが隣接し線分が重なっている場合、重なった線分をリストアップします。



自己交差

ポリゴンの自己交差を検出します。内周が一筆書きになっている場合や、外周線が接触している場合は検出しません。





飛び地

ひとつのレコードに複数のポリゴンが記録され、かつ外周と内周の関係でない場合をリストアップします。飛び地はエラーではありませんが、飛び地の有無を確認するためのオプションです。

